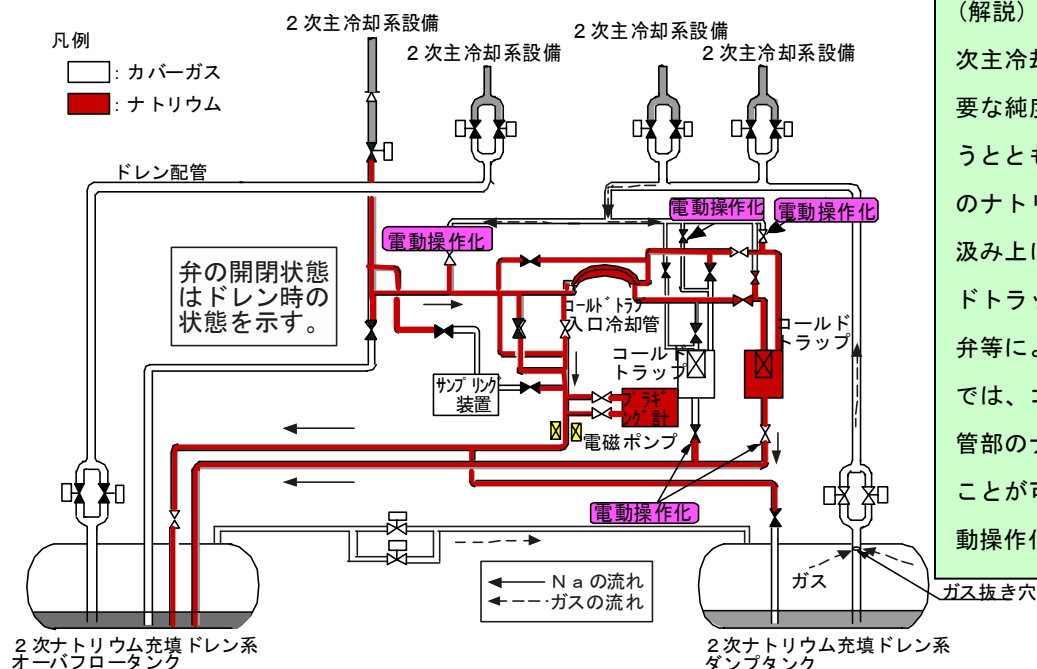


試験件名	2 次冷却系関連試験 (2 次ナトリウム純化系ナトリウム漏えい対策確認試験)	当該試験の速報回数	1
試験目的	2 次ナトリウム純化系の漏えいの早期終息を図るために一部の弁を電動操作化し、一括操作スイッチにより、ナトリウムの緊急ドレン（抜き取り）ができることを確認する。		
試験範囲	2 次ナトリウム純化系（A,B,C）、2 次ナトリウム充填ドレン系、2 次アルゴンガス系		
主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1 純化系緊急ドレン模擬試験	ナトリウム充填状態で、中央制御盤より純化系の緊急ドレン操作を行う。緊急ドレンに係わる範囲のインターロックの動作確認と、目標の時間以内で 2 次ナトリウム純化系の緊急ドレンが行えることを確認する。	インターロックの動作と、2 次ナトリウム純化系の緊急ドレンが目標時間内で行えることを確認した。	平成 19 年 5 月 26 日～同年 8 月 11 日試験完了



2 次ナトリウム純化系緊急ドレン範囲（上図は A, C 系を代表）

（緊急ドレン試験）

- ・ 2 次ナトリウム純化系は、2 次系 A, B, C 各グループにそれぞれ設置され、2 基のコールドトラップ及び配管系から構成される。ナトリウムの漏えいが発生した場合には、それぞれ単独に緊急ドレンする。
- ・ 緊急ドレン試験は、A, B, C 各グループそれぞれ 1 回、合計 3 回実施した。
- ・ 緊急ドレン試験は、ナトリウム充填状態から緊急ドレン操作を行い、緊急ドレンに係わる範囲のインターロックの動作確認を行うとともに、目標時間（27 分）以内でナトリウムドレンが行えることを確認した（A, B, C 各グループの純化系のドレン時間は、それぞれ約 17 分、18 分、17 分であった）。